

日本文化体験会を開催しました！

9月19日(木)に日本文化の体験と交流をテーマに“ほたるかご作り”と“流しそうめん”を体験する『日本文化体験会』を開催しました。

「ほたるかご」は、巻き貝のようなユニークな形をした虫かごで、学生が作る作品は、ひとつとして同じものはなく個性が表れていました。流しそうめんでは、留学生のみならず日本人学生でも初めて体験する学生が多く、楽しいひと時を過ごせたようです。

また、留学生からは『中国文化元宝(げんぼう)』を紹介させていただき、日本人学生からは学生が作った『押し花のしおり』を地域のボランティアの方々に贈るなど、終始和やかな雰囲気の中進行しました。

中国文化を紹介した范 明帥(ハン・メイスイ)さんは、「今回、紹介した“元宝(げんぼう)”は、日本人の方が知らないからこそ紹介したいと思いました。異文化を知ってもらい、伝統文化を振り返る良い機会となりました。」と感想を述べてくれました。

今後も、このような地域の方々と交流をはじめ、さまざまな国際交流イベントを実施する予定です。興味のある学生は、ぜひご参加ください。



海外研修報告会を開催しました！

本プログラムは、学生が自ら企画・提案して実行することで、研修内容に自己実現の機会を得ることができ、大学はその実現を目的に、30万円を限度に研修費用の一部を助成する制度です。

11月13日(水)、学生短期海外研修支援制度に採用された学部生3名と大学院生2名による報告会を開催しました。発表者からは、研修の成果報告と共に、研修先機関の概要や現地の生活環境、研修の反省点などが述べられました。

平成26年度の学生短期海外研修支援制度の募集は、12月に各キャンパスで行われる説明会を経て、1月からスタートします。興味のある方は、国際交流センターまでお問い合わせください。

【研修テーマ】

- ・バイオメカニクスを専門とする活動に関する研修(渡航先:カナダ)
- ・3次元動作解析ソフト[Visual 3D]の活用に関する研修(渡航先:カナダ)
- ・CADによる大腸3D-CT検査と応用に関する研修(渡航先:アメリカ)
- ・アメリカ医療現場(NP,病院)に関する研修(渡航先:アメリカ)
- ・アメリカにおける婦人科疾患理学療法及び理学療法の教育について(渡航先:アメリカ)



チーム医療の大切さを認識! 専門職連携教育(IPE) Step4を実施しました!

9月17日(火)～9月20日(金)、「専門職連携教育(IPE) Step4」を実施しました。本学では、専門職連携教育(IPE)を、医療系総合大学である広島国際大学の専門教育の一環として、学生全員が専門職連携(IPW)に関する知識・技術を修得することを目的に、2013年度以降の全学科入学生を対象に本格実施しています。

この度、前年度に実施した4年生対象のStep4を、引き続き実施しました。「学部・学科の垣根を越えた学生から構成されるチームによって、一人の患者さんのケアプランについて考える演習」を行いました。複数の学科の学生からなるグループ、4チーム32名の学生が参加し、多様な視点から熱心な議論が展開されました。最終日の成果発表会には、教職員84名、学生9名、高等学校の先生1名が参加し、各発表に対し、「現場経験者」としての助言、学生たちへの労いと願いを込めたメッセージなどがあり、教職員もIPWの重要性を再認識する機会でもありました。



参加した学生からは、「日頃、他学科の学生と一緒に学ぶ機会がなかったが、今回のIPEを通してチーム医療について学べて良かった。」「困った時に相談できる他学科の友人ができてよかった。」などの意見もあり、学生、教職員ともに学部、学科の垣根を超えたつながりができたようでした。今は小さな種ですが、将来、命と心を支えるチーム医療・IPWの芽が育まれ、将来、医療現場や地域社会でどんな花が咲き実がなるのか楽しみです。

今後も、IPEを推進するために、さまざまな内容で試験運用を行う予定です。学科の先生を通してお知らせしますので、その際は、ぜひ参加してください。